

新しい年を迎えて謹んで お慶び申し上げます



町連だより

清田中央地区
町内会連合会

発行責任者 亨
鈴木 木 一
編集責任者 陽
古賀 陽

年頭のご挨拶

清田中央地区町内会連合会 会長 鈴木 亨



新年あけましておめでとうでございます。
会員の皆様にはさわやかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。会員の皆様には日頃より町連の諸活動に対しご支援ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。本年も当町連の基本理

年頭のご挨拶

清田市長 高橋 彰



年頭に当たり、謹んでご挨拶申し上げます。昨年は、清田中央地区において清田区防災訓練

年頭のご挨拶

札幌市議会議員清田中央町連顧問 恩村 一郎



新年あけましておめでとうでございます。昨年は全国的にも地震や台風に

編集委員

町連副会長	山田 宏重
清田北町内会	吉賀 陽一
清田第一町内会	池川 博幸
清田第三町内会	遠藤 光博
清田第四町内会	石月 三壽
清田第五町内会	松谷 敬弘
清田フューチャー町内会	宇一 孝一
清田自治会	関野 清子
清田南若葉会	尾崎 アキ子
清田中央町内会	植木 篤男
清田緑町内会	山本 美子
清田南町内会	大山 末光
清田中央町内会	荻川 明輝
清田東町内会	小玉 仁志
清田高台町内会	川畑 一幸
清田地光町内会	花野 富男
清田西町内会	難波 俊明
清田三ツカウ井スキー	大庭 美千子
清田三ツカウ井スキー	しんえい西白会
ヒルズガーデン清田町内会	宇 山田 崇希

念であります「安全・安心そして明るく住みよい町づくり」を目指してまいります。
町連の今年度の活動の取組の1つめは「清田通り工事」についてでございます。清田通り工事の方も各町連町内会の皆様方の協力を頂き順調に進んでおります。清田通りは、清田南小学校の通学路です。開通後の、子ども達を交通事故から守るための「交通対策」と

を開催いたしました。地区から参加した120人もの皆様が真剣な表情で各種訓練にあたる様子から、地区での自主防災活動への意識の高さをまことに実感いたしました。清田中央地区では、住

して、信号機、横断歩道等の設置に地域の皆様方のご協力をいただき取組んでまいります。
町連の活動の取組の2つめは、清田中央地区で不審者から守るため、子どもが危険を感じたときに「子ども110番の家」に駆け込み、助けを求める模擬訓練についてですが一昨年に続き平成28年10月8日清田緑小ミニ児童会館の子ども達と共に、前回実施した清田中央児童会館の職員方、

みよい街を目指して数々の課題に取り組みでありますが、なかでも地域で子どもを守る・はぐくむ活動は他地区に先駆けて実施されております。その一環で毎年行われる子ども会合同ラジオ体操は、昨年参加者が目標の千人に達したということであり、皆様の熱意に改

各町内会防災防犯部及び青少年育成部皆さんの参加をいただきました。黄色いプレート「子ども110番の家」の参加いただいた町内会、(清田緑町内会・清田高台町内会・しんえい西白自治会)の方々の協力を頂き、防犯模擬訓練を実施出来ました。参加した子どもたちと皆様方から大変良い訓練と言ってくださいます。
町連の活動の取組の3つめは、防災訓練(応急

めで敬意を表する次第です。
清田区は今年、誕生20周年の節目を迎えることから、記念事業を通じて区民の皆様と一年間盛り上げていくとともに、これを契機に未来を担う子どもや若い世代にも目を向けたまちづくりをさらに一歩前進させたいと考

手当と救命措置)です。私たちが、いつ、どこで突然のけがや病気におそわれるか分かりません。とっさの時に備えて今回「人工呼吸訓練」とAED操作の訓練を実施し64人の方が3時間講習(基礎知識)を受けられた「普通救命講習修了証」が授与されました。
町連の取組み課題は、まだまだ、足りない所が数々あります。皆さんと共に取組んでいきたいと思っております。会員の皆様におかれましては「一層のご指導」をお願い申し上げます。今年一年会員の皆様にとつて良い一年となりますと共に、皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。

新年を迎えるにあたり、清田中央地区のますますのご発展と皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。
新年を迎えるにあたり、清田中央地区のますますのご発展と皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。

その後、休む間もなく町連防災防犯部主催による「地震等の災害に向けた取組」としての「札幌市を襲う巨大地震のシミュレーション(模擬)ビデオ研修会」を実施した。研修会の質疑では、次の内容が話し合われた。
一、自分の町内会では、毎年DIG(ディグ)を訓練しているので、避難経路については、訓練の増加と習熟度が向上している。
二、平成28年度清田区防災訓練の「避難所、受入訓練」でHUG(ハグ)を体験させて欲しかった。
三、食材の備蓄を、清田区の人口に見合った数量を懇願する事が大事だ。
四、災害時の連絡手段として、「トランシーバーやHAM無線の実用化」に向けて話し合いが必要である。
翌日は、岩内の有名な「浄土宗湯屋」和「木田金次郎美術館」を視察し、非常に視野の広がった印象深い研修会となった。

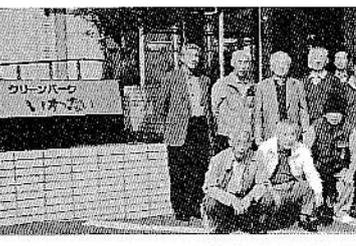
清田中央地区町内会連合会 役員研修会を実施

伴う風水害等々、自然の力の前に変な思いをさせられた年であった気がします。今年には自然と共存できる穏やかな年であって欲しいものです。

ところで町内会の皆さんには、昨年も町連の様々な事業に対しご理解とご協力をいただきましたことに、顧問の立場から改めてお礼申し上げます。地域の活動ともなり得る清田通の未開通部分の工事も、

いよいよ大詰めを迎え、完成後の道路環境整備等へ向けた話も、より具体的協議が進められるものと思えます。また今年には清田区誕生から20年の記念すべき年でもあり、当初作成された「まちづく

の整合を改めて確認しつつ、昨今の大型店の進出による羊ヶ丘通等幹線道路の渋滞解消を視野に、冬季オリパラの開催実施に向けた大量輸送機関としての地下鉄延伸に向けて、区民の声を盛り上げて行きたいものです。



清田中央地区町内会連合会 役員研修会を実施

清田西町町内会 秋の日帰り旅行 (留萌・増毛方面)

10月1日(土) 総員50人

人で町内会親睦を目的に留萌・増毛方面への「日帰り旅行」を開催しました。快晴に恵まれ、留萌「黄金岬」からの水平線の眺めを堪能しました。

江戸時代この留萌港に北前船が寄港していたと思うにつけ、その頃の人達の偉大さを感じながら散策し、昼食は光風館(石亭)の和食(魚づくし)を美味しく頂きました。

次の増毛に向かいました。以前映画の舞台になった「国産酒蔵」を見

この街が街



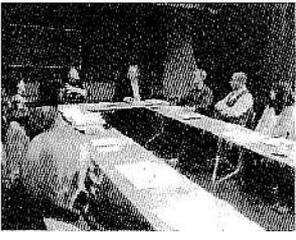
10・1 日帰り旅行(留萌・増毛方面)

学、酒の試飲をし気持ち良く帰りのバスに乗り込み日本海の夕日を眺めながら帰路につきました。

清田第五町町内会 災害图上訓練

(DIG)の実施

近年相次ぐ自然災害に對し、防災訓練が実施されてはいますが参加者が限られた人のみで、町内ではより多くの人に意識づけしてもらう為に毎年班長会議の後に、役員、班長全員参加で机上で「災害图上訓練」を実施、今年度で3回目。平常時、災害時の心がまえ、行動想定訓練、避難行動訓練により各人が各家庭で話題となるよう長期計画で



清田第五町町内会災害图上訓練

つての実施です。清田も月案断層帯の一部で地震に無縁では無く、近年の集中豪雨にも注意しなければならぬと思われま

清田南中央町内会 自主防災訓練

11月20日(日) 町内会

館にて66人が参加し、「家族及び他人を救うために」と題した防災訓練を開催しました。訓練の講師、指導者は清田消防署職員4人清田消防団員4人の方が担当くださいました。訓練内容は近年の災害火災等の傾向と原因、住宅用火災警報器の保守点検、心肺蘇生法、119番通報訓練、防災資機材の使用法、ロープ結索、三角巾の使い方な



清田南中央町内会自主防災訓練

どを訓練しました。なかでも人形とAEDを使用し胸骨圧迫では皆汗を流しながらの訓練で救命処置の大変さを実感したところ。清田ファミリータウン町内会、麻雀大会開催、清田ファミリータウン町内会は、毎年2回麻雀

大会を実施しており、第1回目を11月26日(土)に町内会館で開催しました。当町内会には、麻雀同好会があり、毎週月曜日に腕を磨いている雀士を中心に20人が集まり対戦がスタートしました。寒い日にもかかわらず会場は熱気に包まれ、あちこちで「ボン、チー、ロン」の掛け声が交錯して



麻雀大会開催

終了後は懇親会でまた盛り上がり、全員が3月に開催予定の第2回麻雀大会でのリベンジを誓っていました。お詫び 各単町の子ども会と老人クラブの原稿が多数寄せられました。今回は紙面都合上割愛させて頂きました原稿は全部町連のホームページに掲載しましたので、お許しください。編集責任者 古賀 陽一

防犯防犯部 清田中央地区防犯部 「人工呼吸とAEDの操作訓練」 平成28年11月13日(日) 午前9時より、清田中央地区町内会連合会(以下、町連)に省略)は清田中央総合会館において「人工呼吸とAEDの操作訓練3時間講習」を実施しました。これは、地域の

人々と災害時の突然の心臓疾患者を、誰でも救助できるように清田消防署の指導によって実施されたものです。この訓練により「人工呼吸とAED操作の『認定証』(合格証)」が清田消防署より町連60人に授けられました。



人工呼吸とAEDの操作訓練

清田中央町づくりセンター トンネルボトニ川の設備設計を地域で考えました 清田中央地区を縦断する小河川、トンネル・ボトニ川をもっと地域に親しまれる川にしようとして、札幌市の提案により一昨年から近隣住民を対象としたワークショップが延べ8回開かれ、ど

んな空間にするか話し合ってきました。この河川は平成9年に遊歩道が整備されましたが、原形をとどめていません。そこで、せつかく整備するなら、遊歩道を復活させ、新たに親水空間もほしいという方向性が早い段階でまとまりました。

次に具体的な計画内容については、安全性や維持管理にも目を向けた多様な意見が出されました。たとえば、樹木は必要だが落葉の片づけが大変、子どもが川に入り下流へ歩くと危険、川に降りられないとゴミも拾えないといった具合です。ただ、自分たちの地域を住みよくしたいという思いや期待は、どの参加者も共通しています。

今後は、札幌市が検討を加えた計画案が地域へ報告され、平成30年度に工事が実施される予定です。新しい水辺が多世代の住民に愛され、将来も地域の財産となるよう願っています。



ワークショップの様子

交通安全母の会 街頭啓発 交通安全母の会では、6月15日と10月14日2回年金支給日に高齢者の方を対象に、交通安全啓発活動を行っています。6月15日は9人10月14日は11人で清田南郵便局・セブンイレブン・札幌信金・羊ヶ丘郵便局の前で交通安全を呼び掛けました。ストラップの啓発品と交通安全のチラシ・ティッシュを配布して交通事故防止の一助になればと活動しました。

今後も、町内会での交通事故ゼロを目標に続けてまいります。



交通安全母の会街頭啓発

清田中央地区青少年育成委員会 少年少女大縄跳び大会 10月15日(土) 清田区体育館において、区内5小学校、43チームが参加して行なわれた。大縄とび大会は、10Mの大縄を使って跳んだ回数を決めるもので、高学年の部21チーム・中学年の部12チーム・低学年の部10チームが参加した。今大会からルールが変わり、3分以内に何度失敗してもよく、一度も失敗がなければ、さらに3分間が加わる方式となった。



少年少女大縄跳び大会

時間内にできるだけ多い回数を跳べるように、各チームが工夫をこらして挑戦していた。当地区からは、清田緑小から、低学年の部・中学年の部・高学年の部のチームが参加し、結果は低学年の部で「びよんびよんワサギ」チームが151回で優勝。中学年の部では「グリーンII」が276回で優勝。「みどりっ子スターズ」が229回で準優勝、高学年の部では、絆1・Soo's teamが728回で優勝し、清田緑小が各ブロックで見事な活躍を見せてくれました。

町内会あの手紙



清田団地元町町内会 敬老祝賀会開催
 9月19日恒例の敬老会を行いました。
 出席者は64人でした。役員も含めると78人が敬老会で、皆の前で一言でも話を出来るように自己紹介をして、福引、カラオケ、全員参加の元町寿ダービーで盛り上がり、楽しい一日を過ごしました。

清田南若葉会町内会 懇親会・防災訓練
 10月16日(日)里塚温泉「ゆとり」にて懇親会を行いました。午前中は温泉につかり、12時より宴会開始です。料理に舌つづみした後は「ビンゴゲーム」「お手玉ゲーム」で大いに盛り上がり、ついでに楽しい時間が過ぎました。

もつと沢山の方に参加してもらいにはどうするかと言う課題も抱えた敬老会でしたが、参加した方は普段話をする事の無い人とも話をして楽しんでくれたようでした。
 出席出来ないことと返事をくれた人80人にも紅白饅頭を配り、終わりました。
清田第二町内会 福祉推進委員会活動
 12月8日中央会館にて福祉推進委員会を開催しました。
 目的は第二町内会にお住まいの80才以上のご夫婦、70才以上で一人暮らしをしている方々へ町内会活動の一環として迅速で正確な現状把握をしちよつとした心配りと、お手伝いです。
 会議では推進委員、民生委員そして清田包括支援センター・渋井さん小西さんも参加を希望の交換をしました。推進委員の訪問活動支援センターから他地区実践例の報告を受け今後の活動に生かしたい。

また、23日(日)には秋の大掃除の後に防災訓練を実施しました。消防署から4人の消防士の方々が来て119番への火災の時の通報の仕方、又家庭においてある消火器を実際に使い、一人一人消火の体験をしました。
清田緑町内会 札幌近郊、石狩市を視察しよう
 当町内会は10月17日社会福祉協議会さんよりバス2台を借りる事が出来ました。当日も天気が良く、バスに70人を乗せて札幌近郊並びに石狩方面へ工場見学に行つて来ました。
 はじめにマルちゃんラーメン工場により、製造、その他を見学、後は、お土産を頂きました。昼は佐藤水産にて海鮮料理を食べ腹も満腹になり皆さんは買い物をして、バスに積んでいました。ホクレンのライス工場での米の種類、精米、その他を見学し、米のお土産をいただき、バスにのり込みにもぎやかな一時を過ごし何事もなく帰路につきました。
清田マイユール喜寿自治会 子ども会高もつぎ天大会に参加
 初めて参加する子が5人と去年参加の2人計7名が餅つきを体験しました。クラスの友達をみつけたと嬉しそうに話してくれたり、すぐに遊びに入っていました。餅をつく順番が早めだった為か、ゆつくりと食べ何度

もおかわりをする姿がみられました。
 今年はいつも以上に沢山の方に助けてもらいながら全員が無事に楽しく参加出来ましたこと大変感謝しております。本当にありがとうございました。

女性部 セッパンのデコパージュ講習会
 セッパンのデコパージュ作り講習会を9月30日開催しました。
 参加者20人で、セッパン・マグカップ・マグネツトホルダー等にペーパーナプキンの中から好きな絵柄を選んで貼り付けます。接着剤(デコボツ)を仕上がりまで3回塗り完成です。
 皆さんの絵柄選びで、この花がステキとか斜めに付けようかと悩みながらも美しく出来上がっていました。それぞれ気に入った作品に、満足された様子でした。
 お茶・コーヒー・ケーキを頂きながら周りの作

応急救護の講習では災害時に想定されるケガによる止血の方法、骨折の副木として新聞紙又は雑誌の利用、腕を吊る場合の買物レジ袋の利用等々いずれも身近にある物を利用しての実技講習に皆さん納得願の講習でした。今後も安心安全な町づくりを努力したいと思います。

会場には同地区から書道や写真、手芸、陶芸などの力作の他、同地区内にあるデイサービスやグループホームのお年寄りが手掛けた大きな折り紙やちぎり絵なども出展されました。
 清田緑小と清田南小の絵画や習字、木工作、清田中央児童会館と清田緑小ミニ児童会館の子供による生け花作品、交通少年団の交通安全標語色紙も展示、女性部からはカップ石鹸をモチーフにしたデコパージュなど411点が会場いっぱい展示されました。
 作品を親子で鑑賞し写真撮影する姿や毎年訪れる姿もありました。

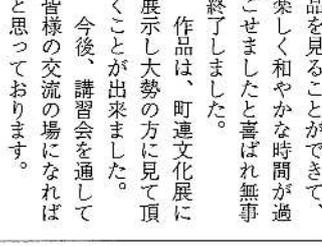
「第13回文化展示会」が10月1・2日の両日清田中央総合会館で開催されました。
 会場には同地区から書道や写真、手芸、陶芸などの力作の他、同地区内にあるデイサービスやグループホームのお年寄りが手掛けた大きな折り紙やちぎり絵なども出展されました。



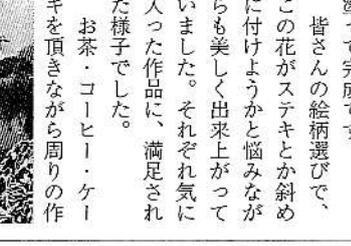
品を見ることができて、楽しく和やかな時間が過ごせましたと喜ばれ無事終了しました。
 作品は、町連文化展に展示し大勢の方に見て頂くことが出来ました。
 今後、講習会を通して皆様の交流の場になればと思っております。

青少年育成部 「ファミリー番の家」 防犯訓練
 10月8日(土)午後1時から、清田緑小ミニ児童会館に集合し、子ども110番の家防犯訓練を実施しました。
 今年度は緑小校区で、参加者子ども達28人とスタッフ30人程で3町内会9軒のお宅に協力を頂き、各コースに別れスタート、子ども110番の家を探しながら時折ゲームも混じえ進めました。
 不審者役のスタッフがイラストを持って現れると、子ども達は真剣な表情で特徴を覚え、家の人内容伝えておりました。
 終了後、会館に戻り全員に合格書を頂きました。

清田区少年消防クラブ 宿泊避難所体験訓練
 11月12日13日に清田区民センターにて行われた宿泊避難所体験訓練に参加しました。
 子供プログラムの中で小中高生約60人での活動となりました。新聞スリッパやくず入れの作製。避難所運営ゲームを体験しました。このゲームはプリントに仮想の避難所が設定されており、地震による被害が出た為30世帯が小学校に避難。時期は冬。既に避難して1週間経った状況や条件で今の自分達が出来る事ややる事をグループで話し合いつつ考えるゲームです。まとめた発表の中には教室



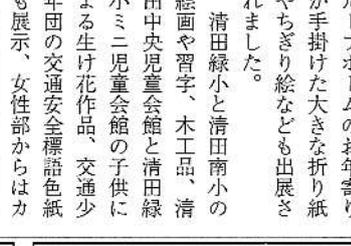
や放送室を使い高年齢や乳幼児に積極的にストローを利用してはどうか等活発な意見交流が行なわれました。夜は体育館でダンボールの仕切りと寝床を作り寝ましたがどの企画も皆の協力があつて進むという事を再認識できたと感じています。
 当クラブのモットー「自分の身は自分で守る。」と同時にいざ災害が起きた時には何が出来るのかを学べた貴重な宿泊訓練体験となりました。



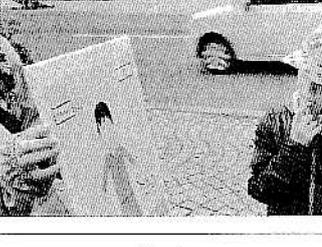
「第13回文化展示会」が10月1・2日の両日清田中央総合会館で開催されました。
 会場には同地区から書道や写真、手芸、陶芸などの力作の他、同地区内にあるデイサービスやグループホームのお年寄りが手掛けた大きな折り紙やちぎり絵なども出展されました。



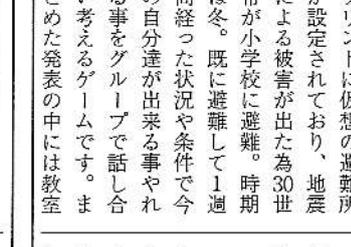
品を見ることができて、楽しく和やかな時間が過ごせましたと喜ばれ無事終了しました。
 作品は、町連文化展に展示し大勢の方に見て頂くことが出来ました。
 今後、講習会を通して皆様の交流の場になればと思っております。



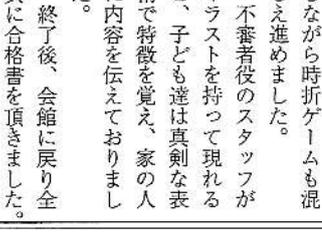
「第13回文化展示会」が10月1・2日の両日清田中央総合会館で開催されました。
 会場には同地区から書道や写真、手芸、陶芸などの力作の他、同地区内にあるデイサービスやグループホームのお年寄りが手掛けた大きな折り紙やちぎり絵なども出展されました。



品を見ることができて、楽しく和やかな時間が過ごせましたと喜ばれ無事終了しました。
 作品は、町連文化展に展示し大勢の方に見て頂くことが出来ました。
 今後、講習会を通して皆様の交流の場になればと思っております。



「第13回文化展示会」が10月1・2日の両日清田中央総合会館で開催されました。
 会場には同地区から書道や写真、手芸、陶芸などの力作の他、同地区内にあるデイサービスやグループホームのお年寄りが手掛けた大きな折り紙やちぎり絵なども出展されました。



品を見ることができて、楽しく和やかな時間が過ごせましたと喜ばれ無事終了しました。
 作品は、町連文化展に展示し大勢の方に見て頂くことが出来ました。
 今後、講習会を通して皆様の交流の場になればと思っております。



「第13回文化展示会」が10月1・2日の両日清田中央総合会館で開催されました。
 会場には同地区から書道や写真、手芸、陶芸などの力作の他、同地区内にあるデイサービスやグループホームのお年寄りが手掛けた大きな折り紙やちぎり絵なども出展されました。

小門孝爾さんが全国民生委員児童委員連合会会長表彰を受賞されました



表彰状
小門孝爾殿
全国民生委員児童委員連合会
会長表彰状
平成28年12月11日



山崎保委員受賞
山崎保委員は、清田中央地区において、そよかぜ子ども会指導者、清田緑小、清田中の校庭除雪ボランティア、清田少年消防クラブ指導者、清田消防団中央地区分団長、豊平区養護園各種実行委員等を歴任し、平成14年から当委員会委員、更に清田消防団副団長として活躍中です。

札幌市青少年育成大会において
山崎保委員受賞
11月22日(土)かである2・7において、平成28年度札幌市青少年育成大会が開催され、その席において、清田中央地区青少年育成委員会山崎保委員が平成14年以降長年に渡る青少年健全育成活動が評価され、優良青少年育成者賞を受賞しました。

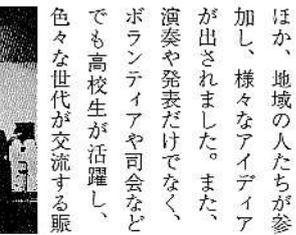


しんえい西自治会
クリーンさつぽろ推進連絡協議会長より表彰を受ける
しんえい西自治会は会員皆さんの協力を得て長年にわたり生活環境の改善に取り組んで来ました。特に平成24年からゴミサクルの立体化改善、平

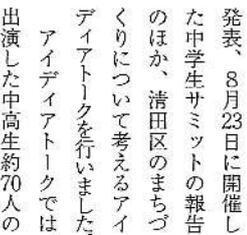
成26年からの資源回収運動、通年実施している歩道花壇の植花作業、はるにれ会による町内道路の美化作業等の功績が認められ、10月29日(木)わくわくホリデーホールにおいて、クリーンさつぽろ推進連絡協議会長から表彰されました。自治会としては今後も引き続き町内の美化、生活環境の改善に自治会が一体となつて取り組んで行く所存です。



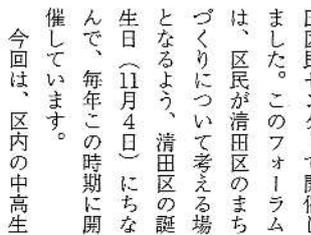
清田区民フォーラム
きよたまちづくり区民会議と清田区が主催する「清田区民フォーラム」を、10月29日(土)に清田区民センターで開催しました。このフォーラムは、区民が清田区のまちづくりについて考える場となるよう、清田区の誕生日(11月4日)にちなんで、毎年この時期に開催しています。



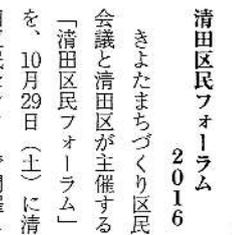
清田中央公園
ラジオ体操会
「清田中央公園ラジオ体操会」は毎年4月から10月の期間楽しくラジオ体操を行っています。皆さんの健康維持増進や親睦を図り世代間を超えた多数の方々が参加されています。



また、公園ボランティア
清田区アグプロブロー
アグプロブローでは、出演した中高生約70人のほか、地域の人たちが参加し、様々なアイデアが出されました。また、演奏や発表だけでなく、ボランティアや司会など色々な世代が活躍する賑



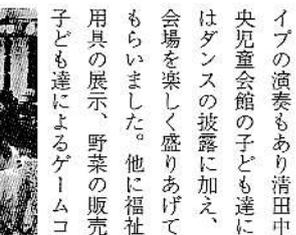
やかなイベントとなりました。
普段なかなか地域の活動に参加する機会のない若い世代が、まちづくりについて考える良いきっかけになったと感じています。



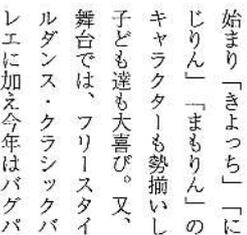
今後も体操会員の生きがいとなり輪を広げていきたいと思えます。
ふれあい広場開催
10月22日(土)清田中央総合会館と清田中央児童会館に於いて、清田中央地区社会福祉協議会・福祉のまち推進センター主催による、地域住民の交流の場として「ふれあい広場」を開催しました。小さなお子さんから、ご年配の方まで約250人の来場者で大賑わい。オープニングの札幌太鼓に始まり「きよつち」「にじりん」「まもりん」のキャラクターも勢揃いし、子ども達も大喜び。又、舞台では、フリースタイルダンス・クラシックバレエに加え今年にはバグパイプの演奏もあり清田中央児童会館の子ども達にはダンスの披露に加え、会場を楽しく盛りあげてもらいました。他に福祉用具の展示、野菜の販売子ども達によるゲームコ



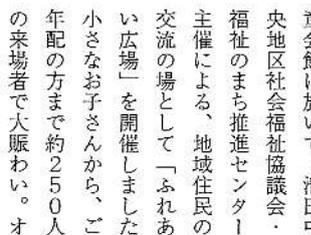
グラムにも登録し、毎朝公園内外のゴミ拾いや危険物安全確認をします。
今年土木センターの協賛により公園内に花壇を制作し、地域の皆様からは「癒し、憩いの広場」と喜ばれ清田区ガーデンング・コンテストでグラプリを受賞しました。



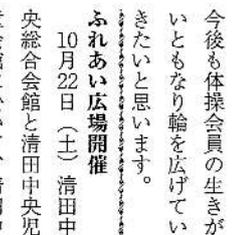
除雪センター住所連絡先
清田区里塚2条6丁目(三里塚公園内)
電話 011-885-1971
ファクス 011-885-1973
開設期間
平成28年12月1日~平成29年3月20日



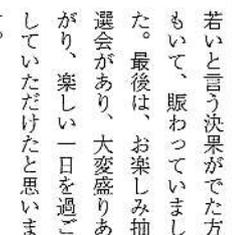
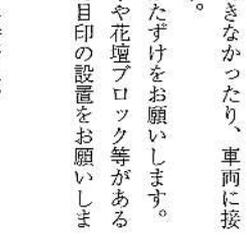
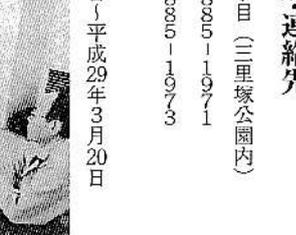
町内会・住民の皆様へのお願い
路上に自動車を放置しないで下さい。
除雪機械の作業通行に伴い、歩道や車道の端に駐車があると除雪ができなかったり、車両に接触する恐れがあります。
ごみステーションのかたづけをお願いします。
歩道と境界部分に植木や花壇ブロック等がある場合は、竹などを立て目印の設置をお願いします。



清田中央地区除雪個別協議
平成28年12月5日(月)午前9時より、清田中央総合会館において、清田中央地区除雪個別協議が開催されました。



若いと言う決果がでた方もいて、賑わっていました。最後は、お楽しみ抽選会があり、大変盛り上がり、楽しい一日を過ごしていただけたと思います。





大盛会のうちに終わった演芸発表会

中央地区老人クラブ協議会の演芸発表会は11月5日総合会館で実施しました。発表会は会長挨拶に続き、来賓の恩村一朗市議会議員、鈴木亨町連会長の挨拶をいただき、いざ本番、前段15チーム、後段14チームの精鋭がそれぞれ見事な演芸を披露しました。

客席は200名近い観客で超満員。急ぎよ椅子を調達するという嬉しいハプニングがありました。が無事終了することができました。皆様のご協力に感謝致します。



麻雀大会を振り返って

中央地区老人クラブ協議会の麻雀大会は、11月15日総合会館で実施され、8クラブ56人の参加を得て無事終了しました。

成績は、優勝 十五日会、準優勝 中央クラブ、3位 高台高寿会、この3チームは、11月24日清田区

老連麻雀大会に出場しました。大会の開催に当っては、不馴れなせいもあり苦勞もありませんが、助言支援してくれる



清田中央地区老人クラブ

仲間があり無事終了することができました。皆様のご協力に感謝致します。

清田中央パークゴルフ同好会

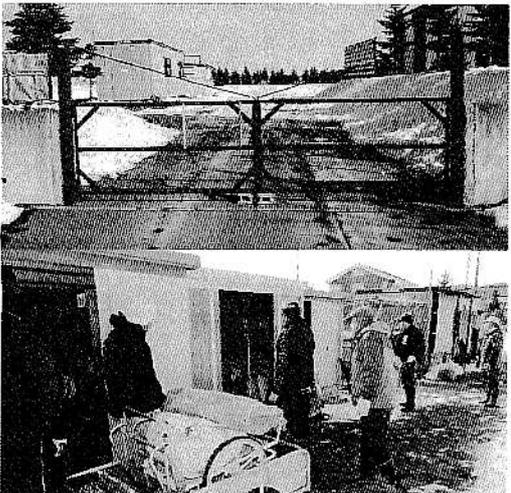
清田中央地区町内会地内にパークゴルフ場がある事をご存知ですか？清田9条3丁目の配水池の上に全18ホールの立派なパークゴルフ場があります。例年約2万人の利用者で賑わっています。

このパークゴルフ場は、清田中央地区町内会連合会の委託を受け、清田中央パークゴルフ同好会が管理をしています。同好会の会員は450人で、会員の有志で芝の管理を行い、昨年は近隣パークゴルフ場に勝るとも劣らない芝を育成しました。

あなたも一度、緑の芝の上で思いっきりクラブ

閉鎖（クローズ）作業

平成28年11月11日午前8時より、清田中央みどりPG場において閉鎖作業が開催された。



清田中央地区子ども会

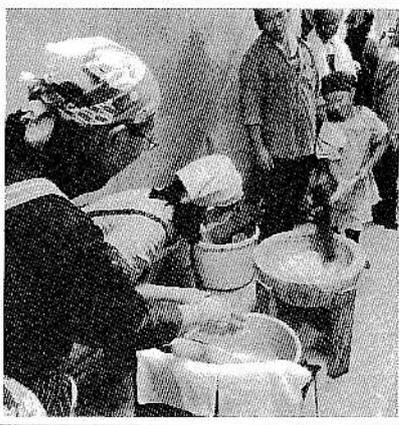
12月4日（日）清田中央総合会館にて「子ども会合同もちつき大会」が行われました。

もちつきの伝承と実際に体験し、協力し合うことの大切さを通し、仲間とのきずなをより一層深めた貴重な一日となりました。

参加者は清田中央地区14子ども会会員と清田中央児童会館・清田緑小ミニ児童会館の子どもたち約150人、及び育成者お手伝いの皆様を含め総勢約260人で広い会館が狭く感じました。用意したもち米は40kgで雑煮・きなこ・砂糖正油・あんこなど好きな具材で食べました。

子どもは勿論のこと、お手伝いの人の中にも初めて、もちをまるめた、さわった、美味かった、楽しかった、また来たいと、喜びの声が多く、大盛況でした。

第18回 子ども会合同もちつき大会

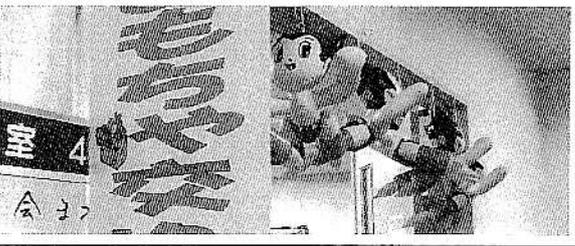


清田つ子フェスティバル

平成28年10月30日（日）札幌市子ども会育成連に札幌市子ども会育成連「清田つ子フェスティバル2016」が清田区民センター全館を貸切にして行なわれました。

粉雪の降る寒い日でしたが、約600名の参加がありおもちや交換やジュニア・リーダーによるゲーム、なかでもチョコロQRコード型ぬきでの景品のおやつやおもちが大人気で、楽しい一日を過ごしていました。

同時開催のフリーマーケットもあり、子どもも大人も楽しめるお祭りに



市立清田中学校合唱コンクール

佐々木陽汐(提供)



三年生というのは、「学校の顔」であり、二年生の模範にならないければいけない存在です。普段の生活はもちろんのこと、特に「合唱コンクール」は一、二年生の鑑になるべき行事だと僕は思います。「金賞を獲得」と練習をすればよい、二年生とは違い、賞よりも下級生の目標とならなければいけない三年生への重圧は想像以上

市立清田中学校 ウインドオーケストラ部

佐々木 結(提供)

私達ウインドオーケストラ部は先日、第8回定期演奏会を清田中学校体育館にて行いました。演奏会では今年の全日本吹奏楽コンクールで演奏した、歌劇「カヴァレリア・ア・ルステイカーナ」をはじめ、全15曲を演奏しました。今年度は顧問の先生が変わったこともあり、今まで取り組むことのなかったジャンルの曲や合唱、曲にダンスを取り入れるなど新しいウインドオーケストラ部の姿をお見せすることができたと思います。また、司会も生徒が担当したりと、部員全員が生き生きと演

奏・発表をすることができ、心に残る演奏会になりました。本当にありがとうございました。現在は三年生が引退し、私達一、二年生のみで活動をしています。この新体制が始まってから約一カ月半がたちますが、改めて集団として結束することの大変さを痛感しています。楽しいことよりもつらいことの方が多い毎日ですが、細かな積み重ねが大切だと私は思います。良い演奏ができるようにこれからも頑張っていきたいと思っております。応援、よろしくお願ひいたします。

のものでした。本番が近づくと、積もっていき不安。このままでいいのかわからない。指揮者である僕自身、どうしたらいいのか分からなくなる程でした。しかし、そんな時、助けてくれたのは後輩の目標になるうとする級友のやる気でした。「大丈夫、俺にはみんながいる。」と気持ちに楽になりました。当日、三年生

は、二年生にとつて、どのくらいのお手本、目標になれたのかは分かりません。ただ一つ、言えることは、どのクラスもやり切ったということだと思います。僕たち三年生は、この秋、最高の時を過ごしました。乗り越えられなかった壁はありません。この経験を生かして受験という壁を、みんなと乗り越えていきたいと思えます。

四校連 講演会

清田中学校と校区内の小学校で構成する四校連(清田中学校地区関係小中学校連絡協議会)では、10月22日(土)、清田南小学校にて講師に、元高校教諭で、現在は心の塾

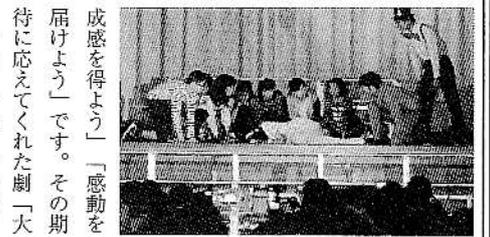


「笑華尊塾」代表の塩谷隆治氏をお招きし、「アンガーマネジメント」怒りのコントロールについて、講演会を開催しました。当日は、小中学校の保護者や地域の方々、約100人が集まり、怒りと原因と発生メカニズム、陥りやすいイライラと向き合うための対処法などについて、塩谷氏の軽快なトークと対話を交えながら楽しく学ぶことができました。参加者からは、「イライラの原因などが聞けて参考になった」「子どもにもぜひ聞かせたい」などの感想をいただき、とても好評でした。

市立清田南小学校 学習発表会

校長 四戸 基樹

11月19日に学習発表会が行われました。たくさん保護者の皆様、来賓の方々に見守られ、子どもたちは日頃の学習の成果を発揮しました。感情をこめて台詞を言うこと、雰囲気合った動きをすること、合唱す



ることを、演奏することは、普段の学習の中で培われてきたことです。一つ一つのことを大切に、自ら取り組むように指導を重ねてまいりました。練習が始まってから子どもたちに各担当が訴えかけてきたことは、「達成感を得よう」「感動を届けよう」です。その期待に応えてくれた劇「大きな大きな大きなかぶ」「西遊記」「どろぼう学校」「ぞうれっしゃがやってきた」「八郎」「エルゴスの折り」と音楽「心を一つに！キラキラ

市立清田緑小学校 学習発表会

一人一人が輝く舞台

校長 中秋 勝広

11月19日午前9時より、本校体育館におきまして、第33回学習発表会が行われました。子どもたちは、「君が主役だ！スポットライトより輝け！」をテーマに日々の練習の成果を十分に発揮させていま



学年の総合劇と素敵な時間があったという間に過ぎていきました。子どもたち一人一人の台詞や歌声、器楽の演奏が今なお心に響いております。スポットライトが輝く舞台の裏で、目標を立て仲間とともによりよいものを創り上げようとする子どもたちをいつも励まし、応援し、支えてくださった保護者の皆様、そして、地域の方々に厚く感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。



コンサート」でした。最後に、日頃からお世話になっております清田中央地区町内会連合会会長の鈴木亨様をはじめ、たくさんの方の町内会の役員の皆様、スクールガードの皆様のご参加をいただき、感謝申し上げます。今後とも宜しくお願いいたします。